

# CORPORATE DATA

## 会社データ

- 89 財務・非財務ハイライト
- 92 会社情報 / 株式情報
- 93 編集方針 / 明治グループの情報開示
- 94 表紙作品について / 編集後記

### MORE INFORMATION

-  IRライブラリ
  -  IRイベント資料
  -  決算短信
  -  DATA BOOK
  -  有価証券報告書
  -  株主さま向け報告書
-  サステナビリティ情報索引
  -  ESG別キーワード
  -  対照表
  -  ポリシー・宣言
  -  ESGデータ集
  -  環境データ集 (PDF)

-  会社案内 (PDF)



# 財務・非財務ハイライト

## 財務情報

### 連結決算

	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度	単位※1	
<b>会計年度</b>															
売上高 ※2	百万円	1,161,152	1,223,746	1,242,480	1,240,860	1,254,380	1,252,706	1,191,765	1,013,092	1,062,157	1,105,494	1,154,074	7,718,529	千ドル	
セグメント別	食品	百万円	1,021,806	1,061,398	1,082,115	1,073,655	1,056,637	1,049,559	999,673	826,080	865,609	900,127	925,554	6,190,171	千ドル
	医薬品	百万円	141,338	164,542	161,620	168,466	198,688	204,354	193,664	187,981	197,280	206,109	229,650	1,535,920	千ドル
セグメント別 (海外)	食品	百万円	29,418	38,353	38,191	43,474	47,182	48,422	49,173	52,618	68,577	77,749	89,382	597,795	千ドル
	医薬品 ※3	百万円	23,961	41,961	38,731	39,485	41,009	43,507	37,692	40,368	51,444	54,557	63,795	426,667	千ドル
売上総利益	百万円	403,386	445,561	461,326	454,882	456,569	462,523	449,625	323,249	306,802	327,345	339,100	2,267,929	千ドル	
営業利益	百万円	51,543	77,781	88,395	94,673	98,383	102,710 ※4	106,061	92,922	75,433	84,322	84,702	566,494	千ドル	
税金等調整前当期純利益	百万円	48,657	95,210	89,192	91,079	94,586	97,747	103,183	128,455	95,410	87,507	82,482	551,648	千ドル	
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	30,891	62,580	60,786	61,278	61,868	67,318 ※4	65,655	87,497	69,424	50,675	50,800	339,760	千ドル	
設備投資額 ※5	百万円	64,347	42,354	50,417	71,777	71,243	71,109 ※4	67,900	93,166	72,170	53,444	56,624	378,708	千ドル	
研究開発費	百万円	26,105	27,308	26,162	26,507	29,182	31,446	31,404	33,441	30,989	34,884	38,889	260,097	千ドル	
減価償却費 ※6	百万円	41,885	42,077	45,872	46,511	43,033	46,198 ※4	48,411	50,103	53,575	55,317	54,979	367,704	千ドル	
営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	百万円	86,487	105,155	81,888	108,775	112,100	114,103	123,683	127,526	85,013	107,983	68,979	461,336	千ドル	
投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	百万円	(92,822)	(9,809)	(44,291)	(64,394)	(100,202)	(70,811)	(93,110)	(27,614)	(36,788)	(24,604)	(40,636)	(271,778)	千ドル	
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	6,846	(85,071)	(46,548)	(40,121)	(13,980)	(30,287)	(28,293)	(76,997)	(54,734)	(43,772)	(61,671)	(412,464)	千ドル	
フリー・キャッシュ・フロー (A+B)	百万円	(6,335)	95,346	37,597	44,380	11,898	43,291	30,573	99,911	48,224	83,378	28,342	189,557	千ドル	
<b>会計年度末</b>															
総資産	百万円	877,367	856,115	883,895	927,544	1,004,143	998,920 ※4	1,067,000	1,117,459	1,136,217	1,205,288	1,184,472	7,921,830	千ドル	
有利子負債	百万円	221,480	147,828	129,497	119,102	116,385	106,764	101,775	81,267	64,371	49,926	47,800	319,692	千ドル	
自己資本	百万円	370,341	408,874	448,901	487,310	527,310	562,753 ※4	621,428	673,336	711,917	746,532	748,288	5,004,607	千ドル	
<b>1株当たり情報 ※7</b>															
当期純利益 (EPS)	円	104.89	212.53	206.55	211.07	213.30	232.04 ※4	226.26	303.62	247.39	181.64	186.08	1.244	ドル	
純資産 (BPS) ※8	円	1,257.62	1,388.64	1,532.45	1,680.35	1,817.89	1,939.59 ※4	2,141.40	2,390.76	2,553.69	2,674.72	2,762.33	18.474	ドル	
配当金	円	25.00	45.00	55.00	65.00	70.00	75.00	80.00	85.00	90.00	95.00	100.00	0.668	ドル	
<b>レシオ</b>															
自己資本当期純利益率 (ROE)	%	8.9	16.1	14.2	13.1	12.2	12.4	11.1	13.5	10.0	6.9	6.8			
総資産経常利益率 (ROA)	%	6.5	9.4	10.2	10.6	10.3	10.3	10.7	8.6	6.6	6.5	6.9			
自己資本比率	%	42.2	47.8	50.8	52.5	52.5	56.3 ※4	58.2	60.3	62.7	61.9	63.2			
配当性向	%	23.8	21.2	26.6	30.8	32.8	32.3	35.4	28.0	36.4	52.3	53.7			
総還元性向	%	23.8	21.2	36.5	53.6	32.8	32.3	35.4	62.3	50.8	52.3	112.8			

※1 米ドル金額は読者の便宜のために提供するものであり、換算レートには2025年3月31日の為替レート(1米ドル=149.52円)を使用しています。

※2 2021年度より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しています。

※3 2017年度より海外売上高の算出規準を見直しました。

※4 2020年度第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2019年度に係る主要な経営指標等については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額によっています。

※5 設備投資額は、有形固定資産及び無形固定資産の支払いベースの数値です。

※6 減価償却費は、有形固定資産及び無形固定資産のキャッシュ・フロー計算書ベースの数値です。

※7 1株当たり情報は以下の株式分割を反映しています。

- ・2015年10月1日付 普通株式1株につき2株
- ・2023年4月1日付 普通株式1株につき2株

※8 1株当たり純資産=(純資産総額-少数株主持分)/(発行済株式数-自己株式数)



財務・非財務ハイライト **非財務情報**

環境

		単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
<b>エネルギー使用量</b>													
	グローバル ※1	TJ	—	—	—	—	—	—	11,439	11,095	11,020	10,075	10,021
	日本	TJ	—	—	—	9,281	9,845 ※2	10,714 ※2	9,766	9,424	9,236	8,315	7,956
<b>CO<sub>2</sub>排出量</b>													
Scope1	グローバル ※1	万t-CO <sub>2</sub>	—	—	26.6	26.0	25.5	24.8	23.9	24.5	22.9	20.9	20.0
	日本	万t-CO <sub>2</sub>	—	—	23.6	23.0	22.8 ※2	22.2 ※2	21.5	22.1	20.5	18.4	17.3
Scope2	グローバル ※1	万t-CO <sub>2</sub>	—	—	38.4	36.9	36.8	35.6	32.4	29.1	28.5	26.3	26.1
	日本	万t-CO <sub>2</sub>	—	—	28.7	27.4	28.2 ※2	27.9 ※2	25.4	21.6	21.9	18.8	17.7
Scope3	グローバル ※1	万t-CO <sub>2</sub>	—	—	—	—	—	325.3	313.5	322.7	390.5	466.5 ※6	464.2 ※7
	日本 ※3	万t-CO <sub>2</sub>	—	—	—	203.5	318.9 ※2	303.5 ※2	294.8	302.7	348.4	420.5 ※6	415.3 ※7
	カテゴリ1	日本	万t-CO <sub>2</sub>	—	—	—	243.7 ※2	234.3 ※2	225.9	228.4	279.2	349.2 ※6	343.0 ※7
<b>水使用量</b>													
	グローバル ※1	千m <sup>3</sup>	—	—	—	24,082	23,483	23,397	22,571	21,255	20,623	20,885	18,854
	日本 ※4	千m <sup>3</sup>	20,148	24,375	24,104	22,305	22,056 ※2	21,979 ※2	21,189	19,808	19,516	19,468	17,254
<b>排水量</b>													
	グローバル ※1	千m <sup>3</sup>	—	—	—	17,914	20,586	19,437	18,226	17,397	17,412	19,388	17,759
	日本 ※4	千m <sup>3</sup>	16,504	21,214	20,255	17,914	19,702 ※2	18,415 ※2	17,248	16,450	16,732	18,358	16,525
<b>廃棄物排出量</b>													
	グローバル ※1	万t	—	—	—	—	—	3.1	3.0	2.8	2.7	2.7	2.3
	日本 ※5	万t	7.4	7.6	5.4	6.3	2.8 ※2	2.8 ※2	2.6	2.4	2.4	2.2	1.6

- ※1 明治グループ（国内明治グループおよび海外生産系15社（2019年度までは13社、2020年度は14社、2021年度は15社、2022年度は14社、2023年度は15社））。
- ※2 2018年度から、KMバイオロジクス（株）熊本工場を集計対象範囲に加え、2019年度から同社の全拠点を範囲に加えています。  
廃棄物排出量は、生産系拠点を集計対象範囲にしています。
- ※3 2018年度から、Scope3の集計対象範囲にカテゴリ4、輸送、配送（上流）、カテゴリ9、輸送、配送（下流）を加えています。また、カテゴリ1の算出に際し、集計対象範囲を製品生産に必要な大半を占める原材料に拡大しました。
- ※4 2014年度までは（株）明治・Meiji Seika ファルマ（株）の単体、2015年度以降は国内明治グループ。
- ※5 2018年度から集計対象範囲を、生産系拠点から排出される産業廃棄物のみとしました。
- ※6 2023年度からScope3の集計対象範囲に（株）明治フードマテリア、明治飼糧（株）を追加。
- ※7 2024年度からScope3の集計対象範囲に製造委託・仕入品を追加。

非財務情報の算定方法

【エネルギー使用量】

（日本）「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」（省エネ法）に基づき算定しています。  
（海外）「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」（省エネ法）に準じた方法で算定しています。

【CO<sub>2</sub>排出量 Scope1,2】

（日本）「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき算定しています。Scope2の購入電力の算定には2022年度からは電気事業者別の調整後排出係数を利用しています（2021年度までは電気事業者別の基礎排出係数を利用）。  
（海外）Scope1は「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく排出係数を利用し、Scope2はIEA Emissions from Fuel Combustionの最新版を利用しています（2021年度までは2017年の国別排出係数を利用）。

【CO<sub>2</sub>排出量 Scope3】

（日本、海外）日本の環境省DBおよびIDEA（Inventory Database for Environmental Analysis）の排出原単位をもとに、日本ならびに海外のScope3を算出しています。

Scope3集計対象カテゴリ：1. 購入した製品・サービス、2. 資本財、3. Scope1, 2に含まれない燃料およびエネルギー関連活動、4. 輸送、配送（上流）、5. 事業活動から出る廃棄物、6. 出張、7. 雇用者の通勤、9. 輸送、配送（下流）、12. 販売した製品の廃棄  
カテゴリ1：食品事業および医薬品事業に関する主要原材料、包装用資材（紙、プラスチック、段ボール、スチール、アルミ、ビン）の購入重量にIDEA排出原単位を乗じて算出（主要原材料のうち、「医薬品原薬、原木、原液」については、購入金額にIDEA排出原単位を乗じて算出）。

【廃棄物排出量】

（日本）「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき算定しています。  
（海外）「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に準じた方法で算定しています。

第三者保証を受けた2024年度の環境データはウェブサイトをご覧ください

環境データ集 (PDF)

財務・非財務ハイライト

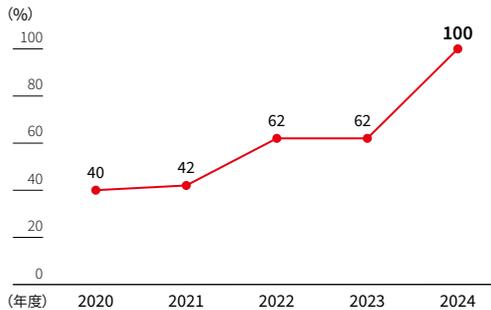
非財務情報

人財

	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
グローバルビジネス人財の充足度	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29.1
自主参加型研修への参加率	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23.3
経営人財プール人数	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	20
キャリア人財採用比率 ※1	%	—	—	—	—	—	—	—	—	40.6	45.6	50.0
女性管理職比率 ※1	%	1.6	2.0	2.1	2.6	3.1	3.4	3.7	4.7	5.6	6.5	7.7
女性採用比率 ※1	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	22.1	44.9
年次有給取得率	%	51.8	52.5	56.8	63.8	67.0	71.5	67.3	68.5	71.9	74.7	77.1
アブセンティーズム	%	—	—	—	—	—	0.41	0.37	0.15	0.44	0.51	0.60
プレゼンティーズム	%	—	—	—	—	—	—	21.6	20.8	21.9	24.2	24.2
適正体重維持者率	%	—	—	—	66.8	66.0	65.1	65.5	65.7	64.5	65.4	64.6
重大労働災害事件数 ※2	件	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0

主要な非財務指標

明治サステナブルカカオ豆 ※3 の調達比率 ※4

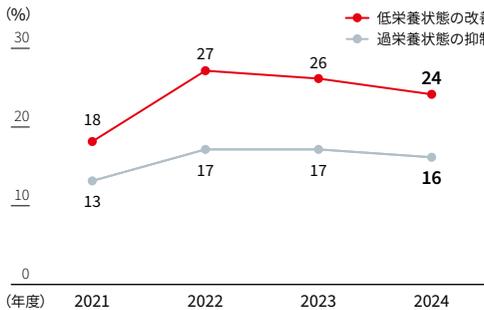


マテリアリティとの関係

人権・環境に配慮したサプライチェーンの構築

異常気象などに端を発した世界的な生産量不足や相場急騰により、2024年度は明治グループのカカオ豆調達も困難に直面しました。そのようななか、メイジ・カカオ・サポートの活動で生産地と強固な関係性を築いていたことが奏功し、十分な量を確保することができ、結果的に明治サステナブルカカオ豆の調達比率は100%に到達しました。

低栄養状態の改善および過栄養状態の抑制に貢献する商品 ※5 の売上高比率

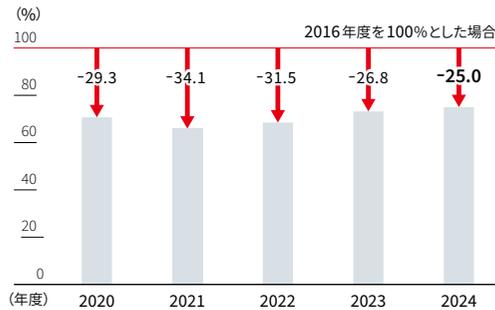


マテリアリティとの関係

健康と栄養

低栄養と過栄養の二重負荷がグローバルな社会課題になっています。明治グループでは、Meiji NPS (明治栄養プロファイリングシステム) による自社商品の栄養価値評価を進めており、今後の商品開発・改良に活用していきます。複数回の価格改定や生活防衛意識の高まりなどで当該商品の売上高比率は低調ですが、引き続き社会課題解決に貢献する商品展開を強化していきます。

食品製品廃棄量削減率 ※6,7



マテリアリティとの関係

資源循環

需給精度の向上による不良在庫の削減に加え、賞味期限延長や年月表示化などを通じて、食品ロス削減に取り組んでいます。2024年度は、チョコレート、グミ、チーズ、乳幼児用液体ミルク、栄養食品など複数カテゴリにおいて賞味期限を延長しました。さらに、納品期限の運用についても、「1/3ルール」から「1/2ルール」への見直しなどを段階的に進めることで、出荷前廃棄の削減につなげています。

- ※1 対象：総合職・管理職・役員
- ※2 対象：明治グループ連結（国内のみ）
- ※3 農家支援を実施した地域で生産されたカカオ豆
- ※4 (株) 明治および傘下の国内・海外グループ会社
- ※5 (株) 明治が販売する一般消費者向け商品の売上高に占める割合
- ※6 対象：(株) 明治および傘下の国内グループ会社
- ※7 金額ベース

# 会社情報 / 株式情報 (2025年3月31日現在)

## 会社情報

商号	明治ホールディングス株式会社 (証券コード：2269)
本社所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号
設立	2009年4月1日
資本金	300億円
グループ社員数	17,231人
株式数	発行済株式総数：282,200,000株
上場金融商品取引所	東京証券取引所
決算期日	3月31日
定時株主総会	6月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載 URL： <a href="https://www.meiji.com/">https://www.meiji.com/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 なお会社法第440条第4項の規定により、決算公告は行いません。

## 株式情報

### 大株主の状況

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	44,195	15.66
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	15,720	5.57
日本生命保険相互会社	6,696	2.37
明治ホールディングス従業員持株会	6,004	2.13
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	5,672	2.01
明治ホールディングス取引先持株会	5,200	1.84
JPモルガン証券株式会社	5,038	1.79
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	3,509	1.24
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	3,040	1.08
日本甜菜製糖株式会社	2,949	1.05

※上記の他に、当社が11,309千株(持株比率4.01%)保有しています

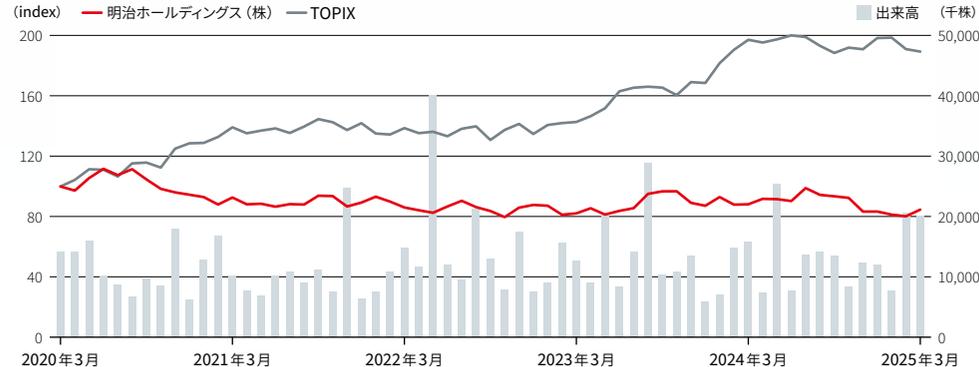
### 株式の所有者別分布状況



- 金融機関 31.16%
- 個人・その他 32.84%
- 外国法人等 25.36%
- その他の法人 6.79%
- 金融商品取引業者 3.85%

※自己株式は、「個人・その他」に含まれています

### 株価・出来高の推移



※2020年3月31日の終値を100としています  
出来高は以下の株式分割を反映しています  
- 2023年4月1日付 普通株式1株につき2株

# 編集方針 / 情報開示体系

## 編集方針

明治ホールディングス(株)は、2018年よりアニュアルレポートを「統合報告書」に代えて編集・発行しています。本報告書では、持続的な成長のための「価値創造ストーリー」を軸に、財務・非財務情報などを一体的に編集してお伝えいたします。今回は、価値創造ロジックツリーを整理し、その要素と関係性や重要性の高い内容を中心に構成しています。

参考ガイドライン:

- IFRS 財団 統合報告フレームワーク
- 自然関連財務情報開示タスクフォース (TNFD)
- 経済産業省 価値協創ガイダンス



- 内閣府 知財・無形資産ガバナンスガイドライン

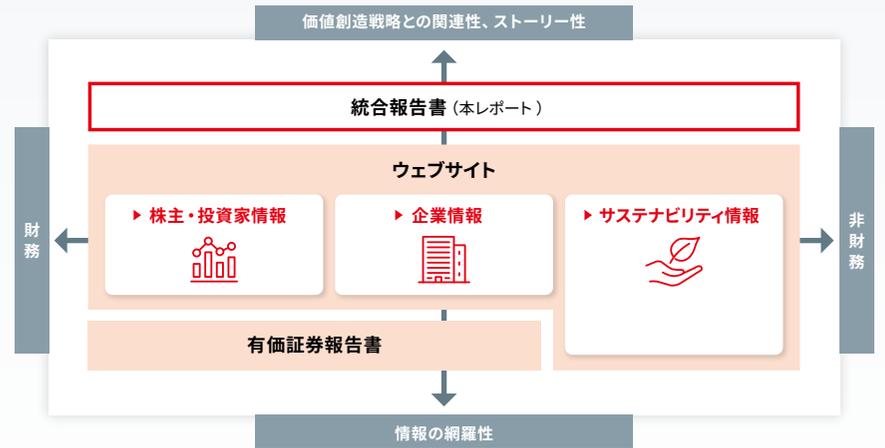


### 「統合報告書 2025」のご利用にあたって

- 本報告書は、2024年度(2025年3月期)の実績に基づいています。一部、2025年度(2026年3月期)以降の活動内容も含まれます。
- 記載している内容は、当社が「統合報告書 2025」作成時点で入手可能な情報から編集したものです。従って、実際の結果が当社の見通しと異なる可能性があることをご承知ください。なお記載情報は、特に示しているものを除き、2025年8月現在のものです。
- 2021年度より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しています。特に記載のない限り、2020年度までは当該基準の適用前、2021年度以降は適用後の情報です。

## 情報開示体系

明治グループでは、統合報告書、有価証券報告書、ウェブサイトを開示媒体の主軸に据え、それぞれ開示内容をすみ分けています。統合報告書には、価値創造戦略に関連し、明治グループおよびステークホルダーの方々にとって特に重要度の高い財務・非財務情報を掲載しています。独立監査人の監査報告書等が付された財務諸表等は有価証券報告書を、また、第三者保証を受けたデータは環境データ集をご覧ください。その他、明治グループに関するより詳細な情報を入手されたい場合は、当社の各種ウェブサイト을併せてご活用ください。



### 株主・投資家情報 ▶

- ビジョンと戦略 ▶
- IRライブラリ ▶  
有価証券報告書(PDF) ▶
- 個人投資家の皆さまへ ▶
- コーポレート・ガバナンス ▶
- 財務・非財務ハイライト ▶
- 株式情報 ▶

### 明治グループについて ▶

- ネクストストーリーズ ▶  
「meijiらしい健康価値」を追求する取り組みをストーリーでご紹介しています。
- イノベーション ▶  
新たな健康価値創造の取り組みをご紹介します。
- 明治グループの概要 ▶  
理念やスローガン、経営体制、事業領域、沿革などを紹介しています。

### サステナビリティ情報 ▶

- 健康と安全 ▶
- 環境 ▶
- 人財・人権・社会 ▶
- 原材料調達 ▶
- 外部イニシアチブとの連携 ▶
- 外部評価 ▶
- サステナビリティ情報索引 ▶  
ESGデータ集 ▶  
環境データ集(PDF) ▶

## 表紙作品について



パラリンアート作品

「光る瞬間」 作家 / 志方 弥公

「ウェルネス」という概念からの連想で「シナプス（神経細胞の接続部位）」が浮かびました。人や国、文化などの「つながり」が伝達されていくイメージです。そして、その中心にはウェルネスが必要とのメッセージを込めました。

### 交流会

今回の表紙作品を描いていただいた志方さんをお招きし、交流会を行いました。志方さんからは「以前、テレビで神経細胞が接合する瞬間の映像を見たことが強い印象として残っており、それが今回の作品につながりました。meijiには日本を代表する企業として、食や医療の分野で誇れる存在であってほしい」との言葉をいただきました。



meijiといえばやはり「赤」。作品でも大事に表現しました

志方さん

 Paralym Art  
志方 弥公さんのプロフィール

## Paralym Art

パラリンアートは、障がい者アーティストと一つのチームになり、社会保障費に依存せず、民間企業・個人の継続協力で障がい者支援を継続できる社会貢献型事業です。（事業主体：一般社団法人 障がい者自立推進機構）



明治ホールディングス（株）は  
ゴールドパートナーとして、この事業を支援しています

 [社会 > 社会貢献活動の推進 > テーマごとの活動 > パラリンアートへの協賛](#)



田中（中央）と制作チームメンバー

## 編集後記

「明治グループ統合報告書 2025」をご覧くださいありがとうございます。

本統合報告書は、国内外の機関投資家の皆さまを主要な読者として想定しています。これまで培ってきた歴史や強みをもとに、「明治 ROESG」の実現を通じた企業価値向上の取り組みについて、ストーリー性をもってわかりやすく伝えることを意識して制作しました。

今回は、明治グループの各事業について、事業環境や事業戦略にとどまらず、サステナビリティとの融合の取り組みをわかりやすく紹介しています。また、人的資本や知的資本など無形資産の活用・強化に関する進捗も掲載しています。さまざまな角度から、明治グループの企業価値創造ストーリーを感じ取っていただけますと幸いです。掲載しきれなかった情報はウェブサイトにて展開しておりますので、各ページに記載のリンクも併せてご覧ください。

今後も情報開示および対話のさらなる充実に向けてまいります。皆さまの忌憚のないご意見を賜りますようお願いいたします。

明治ホールディングス株式会社  
IR部長 田中 正司

健康にアイデアを

**meiji**

明治ホールディングス株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋2-4-16  
<https://www.meiji.com/>